公共事業の事業評価書 (国営土地改良事業等の期中の評価)

平成27年8月

農林水産省

1 政策評価の対象とした政策

行政機関が行う政策の評価に関する法律(平成13年法律第86号)第7条第2項第2号等により評価を義務付けられた、次のいずれかに該当する国営土地改良事業等(施設の維持管理に係る事業及び災害復旧事業等を除く)を対象として実施。

- ①事業採択後5年が経過した時点で未着手の事業
- ②事業採択後10年が経過した時点で継続中の事業
- ③事業採択後10年を超えて継続しており、直近の期中の評価(再評価)実施年度から5年が 経過した事業

今回、期中の評価(再評価)を実施した地区は4地区であり、事業種及び地区名は次のとおりである。

【国営かんがい排水事業】…2地区

②事業採択後10年が経過した時点で継続中の事業 小田川二期(青森県)、斐伊川沿岸(島根県)

【直轄海岸保全施設整備事業】…1地区

③事業採択後10年を超えて継続しており、直近の期中の評価(再評価)実施年度から5年が 経過した事業 玉名横島(熊本県)

【独立行政法人水資源機構事業】…1地区

②事業採択後10年が経過した時点で継続中の事業 両筑平野用水二期(福岡県)

2 政策評価を担当した部局及びこれを実施した時期

本評価は、農林水産省及び各地方農政局等において、平成26年10月から平成27年8月までの期間に実施した。

各事業地区ごとの担当部局は、別表1に示すとおりである。

3 政策評価の観点

国営土地改良事業等の期中の評価(再評価)については、事業の効率的な執行及び透明性の確保を図る観点から、事業採択後、一定期間ごとに当該事業を取り巻く諸情勢の変化を踏まえた評価を行い、必要に応じて事業の見直し等の検討を行うこととしている。

具体的には、各事業地区ごとに以下に掲げる項目を評価の観点として基礎資料を作成し、これらを基に評価を行った。

- ア 事業の進捗状況
- イ 関連事業の進捗状況
- ウ 社会経済情勢の変化
- エ 事業計画の次に掲げる重要な部分の変更の必要性の有無 (7) 事業の施行に係る地域、(1) 主要工事計画、(ウ) 事業費
- オ 費用対効果分析及び当該費用対効果分析の基礎となる要因の変化
- カ 環境との調和への配慮
- キ 事業コスト縮減等の可能性

4 政策効果の把握の手法及びその結果

施策効果の把握については、前項に示した基礎資料を基に、以下の手順により実施した。

- ① 各地方農政局等において、関係団体(関係する地方公共団体、土地改良区その他予定管理者)の意見を文書により聴取した上で、基礎資料を基に費用対効果分析を実施するとともに、対象事業の継続、事業計画の変更、対象事業の中止、関係団体への要請その他事業の効率的な実施のために執るべき措置等に関し、評価を実施。
- ② 各地方農政局等において、技術検討会へ評価結果を諮問し、その意見を受ける。
- ③ 各地方農政局長等は、評価結果及び技術検討会の意見を踏まえ、翌年度以降の対象事業の実施方針原案を作成し、評価結果、技術検討会の意見及び実施方針原案を農林水産省農村振興局長に報告。
- ④ 農村振興局長は、地方農政局長等から報告のあった実施方針原案等について検討し、翌年度以降の対象事業の実施方針案を作成。

効果の把握結果は、「地区別評価結果」のとおりである。

5 学識経験を有する者の知見の活用に関する事項

各地方農政局等ごとに学識経験者等から構成される技術検討会を設置し、各委員の専門的見地からの意見を聴取し、評価の客観性及び透明性の確保を図った。

各地方農政局等ごとに平成27年5月から平成27年7月までにかけて開催された技術検討会では、各事業地区の現地調査を行うとともに、2~3回の検討会における審議を経て、委員意見の取りまとめがなされた。

技術検討会委員名簿は別表2のとおりである。

また、各事業地区ごとの技術検討会の意見は、「地区別評価結果」に記載している。

6 政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報に関する事項

本評価を行う過程において使用した資料は、基礎資料、技術検討会説明資料及び、関係団体への意見聴取結果であり、資料に基づき評価した内容を「地区別評価結果」に集約している。

「地区別評価結果」を含め技術検討会で使用した資料は、各地方農政局等のホームページ等において公表している。

また、技術検討会の議事概要及び議事録は、各地方農政局等のホームページにおいて公表している (ホームページアドレスは別表3のとおり)。

7 政策評価の結果

4地区について評価を実施したところ、現計画に即して事業を推進する地区が4地区となった。

評価結果を踏まえ、引き続きコスト縮減に努め、環境との調和に配慮しつつ事業効果の早期 発現を図ることを今後の事業における改善方針とする。

各事業地区ごとの今後の事業実施方針の要旨は、別表1に示すとおりである。

平成27年度 公共事業の事業評価 (国営土地改良事業等の期中の評価) 結果一覧表

| 事業名 | 地区名 | 関係 都道府県 | 事業主体 | 担当部局 | 実施方針(要旨) |
|-------------------|-----------------|------------|----------|------------------------|--------------------------|
| 国営かんがい 排水事業 | 小田川二期 | 青森県 | 围 | 農村振興局水資源課 及び東北農政局 | 事業計画に基づき、事業 を着実に推進する。 |
| 国営かんがい排水事業 | 斐伊川沿岸 | 島根県 | 国 | 農村振興局水資源課 及び中国四国農政局 | 事業計画に基づき、事業 を着実に推進する。 |
| 直轄海岸保全施設整備事業 | 玉名横島 | 熊本県 | 国 | 農村振興局水資源課 及び九州農政局 | 事業計画に基づき、事業 を着実に推進する。 |
| 独立行政法人 水資源機構事業 | 両筑平野用水二期 | 福岡県 | 独立 行政 法人 | 農村振興局水資源課 | 事業計画に基づき、事業 を着実に推進する。 |

平成27年度 公共事業の事業評価 (国営土地改良事業等の期中の評価) 技術検討会委員名簿

■東北農政局

| 氏 名 | 専門分野 | 所属 | 備考 |
|------------------------|-------|-----------------|-----|
| 東 信行 | 農村環境 | 弘前大学農学生命科学部准教授 | |
| いずみ まったし 泉 完 | 農業土木 | 弘前大学農学生命科学部教授 | 委員長 |
| 伊藤惠子 | 農業生産 | 株式会社はなやか代表取締役 | |
| 高橋 英子 | 地域づくり | 地域デザイン事務所est代表 | |
| *** | 農業経済 | 東北大学大学院農学研究科准教授 | |

■中国四国農政局

| 氏 | 名 | 専門分野 | 所属 | 備考 |
|---------|-------------------|------|----------------------|-----|
| まつもと松本 | しんすけ 伸介 | 農業土木 | 高知大学農学部教授 | 委員長 |
| たけだ田 | 育朗 | 農村計画 | 島根大学生物資源科学部教授 | |
| さだもと | さゆり | 地域経済 | グリーンコープ生活協同組合(島根)理事長 | |
| まこみぞ 横溝 | りさおり | 農業経済 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 | |
| 野津 | とみこ 登美子 | 環 境 | 島根自然保護協会事務局長 | |

■九州農政局

| 氏 | 名 | 専門分野 | 所属 | 備考 |
|-----------------------|-------------------------------|----------|--------------------------|-----|
| 井 上 | まり 眞理 | 農学 | 九州大学大学院農学研究院教授 | |
| ^{さかぐち} 坂口 | 真 理 | 消費生活 | 特定非営利活動法人熊本消費者協会会長 | |
| きめじま 鮫島 | _{まさみち} 正 道 | 環境(生態系) | | |
| Lのぎ 凌 | ょしゅき 祥之 | 農業土木 | 九州大学大学院農学研究院教授 | 委員長 |
| るくだ福田 | すすむ 亚 目 | 農業経済 | 九州大学大学院農学研究院教授 | |
| 弓削 | こずえ | 環境(農村環境) | 佐賀大学農学部准教授 | |

■ 独立行政法人水資源機構

| 氏 名 | 。 専門分野 | 所属 | 備考 |
|-------------------------|-------------|----------------|-----|
| さず ただし 古賀 忠 | マスコミ | 西日本新聞社久留米総局長 | |
| しのぎ よしゆき 凌 祥之 | 農業土木 | 九州大学大学院農学研究院教授 | 委員長 |
| たごもり とみ 富一 | · 子 地域振興 | JA福岡中央会理事 | |
| 福田 晋 | 農業経済 | 九州大学大学院農学研究院教授 | |
| 弓削 こず | ずえ 環 境 | 佐賀大学農学部准教授 | |

お問い合せ先及びホームページアドレス

■農林水産省本省 お問い合せ先

| - ★ - # - Ø | お問い合せ先 | | |
|-------------------|--------|---------------|--|
| 事 業 名 | 担当課 | 担当者名 | |
| 全 体 | 水資源課 | 渡邉、遠藤(内線5594) | |
| 国営かんがい排水事業(農林水産省) | 水資源課 | 渡邉、遠藤(内線5594) | |
| 直轄海岸保全施設整備事業 | 防災課 | 渡邊、鋤野(内線5511) | |
| 独立行政法人水資源機構事業 | 水資源課 | 松尾、橋本(内線5410) | |

電話(代表)03-3502-8111 ホームページアドレス http://www.maff.go.jp/j/nousin/noukei/index.html

■各地方農政局 お問い合せ先

| 農政局等名 | お問い合せ先 | | |
|----------|---|-------------------|--|
| 長 | 担当窓口 | 担当者名 | |
| 東北農政局 | 整備部 設計課 事業調整室 代表022-263-1111、直通022-265-6316 http://www.maff.go.jp/tohoku/nouson/s eibi/zigyohyoka/index.html | 兼 平 (内線4450) | |
| 中国四国農政局 | 整備部 設計課 事業調整室 代表086-224-4511、直通086-224-9419 http://www.maff.go.jp/chushi/kyoku/in dex.html | 宮 川 (内線 2611) | |
| 九州農政局 | 整備部 設計課 事業調整室 代表096-211-9111、直通096-211-9724 http://www.maff.go.jp/kyusyu/seibibu/ kityuuhyouka/saihyoukah27.html | 竹 迫 (内 線 4720) | |